

## 令和3年度 第3回青森市子ども会議

- 1 日時 令和3年8月6日（金） 9時30分～16時30分
- 2 場所 青森市役所 議会棟4階 第1・第2委員会室
- 3 出席者 会場参加：子ども会議委員9名、子どもサポーター1名、事務局3名  
オンライン参加：子ども会議委員1名
- 4 活動内容 (1)ふんばるアオモリ テイクアウトマーケットについて  
(2)今年度の動画の撮影内容について  
(3)奈良市とのオンライン交流会について

### 5 開催概要

施設を訪問し、動画や写真の撮影、取材など本格的に活動が始まります。このため、今日は動画撮影に向けた最終の準備活動を行いました。

#### ふんばるアオモリ テイクアウトマーケットについて

子ども会議委員から「新型コロナウイルス感染症で影響を受けたお店を紹介して少しでも力になりたい」という意見が出ていたので、青森市役所本庁舎の1階で開催されている青森商工会議所青年部主催の「ふんばるアオモリ テイクアウトマーケット」について写真撮影や取材を行うことにしました。

今日は主催者である青森商工会議所青年部の担当者さんと「ふんばるアオモリ テイクアウトマーケット」に出店している「焼肉きんぎょ」さんからお話を伺えるということで、まずは聞きたいことについてみんなで話し合いました。「コロナでどれくらい売上に影響があったか」、「客層に変化はあったか」、「オススメのメニュー」や「お店の名前の由来」など聞きたいことがまとまったところで、写真と動画の撮影者を決めて、会場である本庁舎の1階に向かいました。美味しそうなお弁当がお手頃価格で並んでおり、買いに来る人はみんなとても悩んでいる様子でした。開始30分も経たないうちにほとんどのお店が完売していて、とてもびっくりしました。

販売が落ち着いたところで、取材を行わせていただきました。新型コロナウイルス感染症の影響により売上や客足が半分以下くらいまで減ってしまっていることを知り、やっぱり新型コロナウイルス感染症の影響は大きいことが分かりました。飲食店のみなさんは、イベントへの積極的な参加や新しいテイクアウトメニューの開発など、たくさん工夫していました。



午後も活動があるので、わたしたちも実際にワンコインランチを買って食べましたが、500円とは思えないくらい量が多くて美味しかったです。割引券やお食事券などがついていて、実際にお店にも食べに行ってみようと思いました。青森市でも新型コロナウイルス感染症の影響があるので、積極的に飲食店についても情報を発信して青森市を盛り上げたいと思います。



### 今年度の動画の内容について

動画の撮影場所やスケジュールが決まってきたので、実際に撮る動画の構成について、前回決めたメンバーに分かれて考えました。

動画では観光客にも施設の魅力が分かる構成にするため、水族館チームでは、駅から水族館まで実際に歩いて、駅からの行き方の動画を撮ったり、見どころであるトンネル水槽やイルカショーを撮ったりすることにしました。



三内丸山遺跡では、縄文時代を楽しめる体験工房でのものづくりと、ボランティアガイドをしているサポーターの説明を受けて遺跡を回ることが決まりました。

ねぶたの家ワ・ラッセでは、実際に生のねぶた囃子を聞きながら跳ねている場面や、売店で売っている商品などを撮影することにしました。また、ワ・ラッセ内はねぶた囃子が流れているので、音声は別撮りできるよう、画面も工夫することになりました。

三内縄文ベリーランドでは、ベリーの種類の紹介のほか、実際にベリーの収穫や食べ比べをしてみんなが純粋に楽しんでいる様子を撮影することにしました。

### 奈良市とのオンライン交流会について

8月21日に行われる奈良市とのオンライン交流会の流れについて事務局から説明がありました。青森市の取組発表のほか、グループワークの内容発表、交流会全体の感想発表など、いくつか役割がありましたが、役割決めではみんなが積極的に挙手をしたので一瞬で決まりました。次に、交流会で行われるグループワークに向けて、奈良市の子ども会議のテーマである「with コロナの過ごし方」について自分たちでも考え、みんなの意見を共有しました。みんなの過ごし方を聞いて、同じ青森市でも様々な意見があったので、奈良市の人とはどんな過ごし方をしているのかとても楽しみになりました。